

コミュニケーションマーク誕生

開拓者精神や北海道を表現 北海学園大学の新しいイメージづくりへ

マークを構成する3つの要素

雪

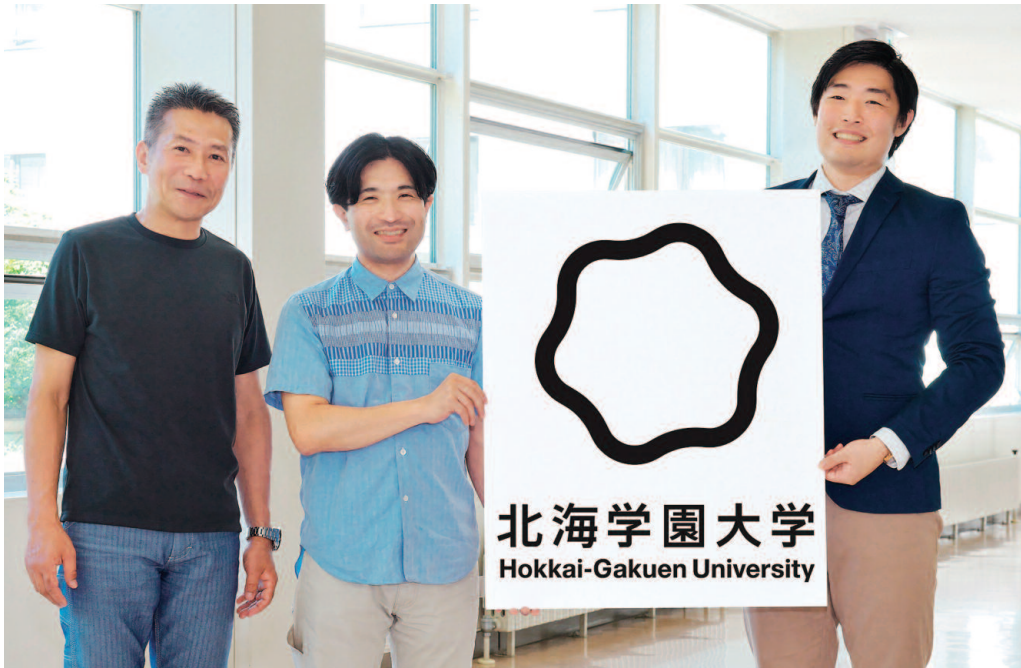
コミュニケーションマークは六角形。北海道の大自然を象徴する雪の結晶も六角形です。蜂の巣や亀の甲羅など自然界にも存在する六角形は、辺と辺を合わせ 360° 無限に広げることができ、北海学園大学の多様なコミュニケーションを表しています。

開拓者精神

北海学園大学の建学の精神は「開拓者精神」です。コミュニケーションマークは現代版「北辰旗」をイメージしています。北辰旗とは開拓使の旗印で、赤い五稜星は北海道開拓使の不屈のエネルギーを、また北海道旗は七稜星をモチーフに開拓者精神と北海道の未来を表しています。

北極星

コミュニケーションマークは大学所在地の緯度(北緯43°)分傾いています。北緯とはその地点から見上げた北極星の角度と一致しており、いつも変わらず北を示す目印です。北極星は不動、普遍的真理。悟りや気づきへの道しるべとして古来から尊重されてきました。



工学部建築学科教授 原井 憲二

東京芸術大学大学院美術研究科修士課程修了。エコール・デ・ボザールアート専攻修了(フランス)DNSEP取得。専門は絵画・現代美術。コミュニケーションマーク制定委員会チーフ。

クリエイティブ・ディレクター 佐々木 信

本学人文学部英米文化学科 平成8年度卒・1期生。デザイン制作会社3KG代表。主なデザイン実績:札幌市の「SAPPORO(サッポロスマイルロゴ)」、AIRDOのマスコット「ベア・ドゥ」、札幌市交通局のICカード「SAPICA」など。

入試部入試課 主任 松田 郷平

北海道高校卒業。本学経済学部経済学科平成21年度卒・II54期生。入試・広報業務全般を担当。北海学園大学コミュニケーションマーク制定の発案者。

今年5月、北海学園大学をより多くの皆さまに知っていただくための「コミュニケーションマーク」が誕生した。このマークの制作を担当した本学OBでデザイン会社「3KG」代表の佐々木信氏と、コミュニケーションマーク制定委員会チーフの原井憲二学部長が、入試課・松田郷平主任の3人に、マークに込められた想いや可能性を聞いた。

「コミュニケーションマーク誕生までの経緯を。」
松田 入試課では入試業務のほか広報の仕事があり、コミュニケーションマークを広報戦略の一つとして使いたいと思い私が課内で言いだし、入試課として提案しました。学内にコミュニケーションマーク制定委員会を立ち上げ、デザインは人文学部の一期生で、札幌市のサッポロスマイルロゴや「SAPICA」などのデザイン実績がある3KGにお願いしました。原井先生はチーフとして関わっていただき、最終的には協議会の承認を得てこのマークが誕生しました。

「デザイン制作はどのように進めていったのですか？」
佐々木 昨年の7月、月1〜2回のミーティングから始めました。私はこの卒業生なんです。が、そんなに真面目に大学へ行っていない(笑)。正直、大学に対するイメージが湧かなかった。それです。北海学園大学はどういう大学かという話し合いから始め、そこにすく時間がかかりました。

「一番議論した点は？」
佐々木 いろいろ伝えたいことがあって、それを直接説明するような具体的なデザインにするか、それとも抽象的なデザインにするか、そこを一番議論しました。

「抽象的なデザインのマークに決まりましたが、このマークの意味するものは？」
佐々木 北海道の自然を象徴する雪の結晶の六角形の要素を入れ、校章についていた星や開拓使が使っていた「北辰旗」の星のイメージを取り込んで開拓者精神を表現しました。さらに、北緯43度の傾きを入れて、そこからいつも変わらず北を示す北極星の、不動の道しるべや普遍的真理を表しました。

「デザインでとくに意識したことは？」
佐々木 北海学園大学は、道内で知名度は高いけれど、道外ではまだ低い。ですから、全国からの視点という部分を意識しました。

進化するマーク 自由な発想で活用を

「デザインでとくに意識したことは？」
佐々木 北海学園大学は、道内で知名度は高いけれど、道外ではまだ低い。ですから、全国からの視点という部分を意識しました。

「デザインでとくに意識したことは？」
佐々木 北海学園大学は、道内で知名度は高いけれど、道外ではまだ低い。ですから、全国からの視点という部分を意識しました。

「デザインでとくに意識したことは？」
佐々木 北海学園大学は、道内で知名度は高いけれど、道外ではまだ低い。ですから、全国からの視点という部分を意識しました。

「デザインでとくに意識したことは？」
佐々木 北海学園大学は、道内で知名度は高いけれど、道外ではまだ低い。ですから、全国からの視点という部分を意識しました。

「デザインでとくに意識したことは？」
佐々木 北海学園大学は、道内で知名度は高いけれど、道外ではまだ低い。ですから、全国からの視点という部分を意識しました。

コミュニケーションマーク使用例



「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

北海学園大学

学報

北海学園大学学報
発行・編集 北海学園大学
札幌市豊平区旭町4丁目
1番40号 〒062-8605
電話 011(841)1161
FAX 011(824)3141
URL http://hgu.jp/
gakuho@tyhr.hokkai-s-u.ac.jp
発行日 6月1日、9月1日、
12月1日、3月15日
購読料 1部80円 年間320円
制作・印刷 株式会社人人社

主な記事

- 経済学部・山田誠治教授「伝える」「伝える」「授業へ？」2面
北海学園大学研究助成事業報告⑥ 法学部 佐藤廣教授 3面
市民公開講座「平成とは何だったのか」4面
特集「キャリア支援センターは就職活動をバックアップします」5面
学園入部生 片桐企業 取締役 片桐理氏、代表取締役 片桐大氏 7面
公開セミナー「松浦武四郎」見る、集める、伝える」8面
新機関長に聞く！ 9面
第1回・第2回 オープンキャンパス 10面

を一番議論しました。

「抽象的なデザインのマークに決まりましたが、このマークの意味するものは？」

佐々木 北海道の自然を象徴する雪の結晶の六角形の要素を入れ、校章についていた星や開拓使が使っていた

「北辰旗」の星のイメージを取り込んで開拓者精神を表現しました。さらに、北緯43度の傾きを入れて、そこからいつも変わらず北を示す北極星の、不動の道しるべや普遍的真理を表しました。

「デザインでとくに意識したことは？」

佐々木 北海学園大学は、道内で知名度は高いけれど、道外ではまだ低い。ですから、全国からの視点という部分を意識しました。

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

「マークの形をしたフラフラみないなものがある、使い方がもっと広

経済学部教授

山田 誠治



「最近の若者は…」とは昔から言われてきたようだが、大学生の学びと教育についても、スマホやAIの普及、学生気質の変化の中で話題にこと欠かない。

トピックス52

筆者担当の中小企業論Iの授業では、この十五年、今や小中高も巻き込んでいるアクティブラーニングの形式を取り入れてきた。アクティブラーニングとは、学修者が主体になり能動的に学修



人文学部准教授
ブシャー ジェレミ

20世紀半ばに誕生して以来、応用言語学では、言語とは何かまた言語を習得するとはどういうことかという根源的な問いに対して異なる見解が存在し、論争が続いてきました。そのような論争のひとつに、リンガフランカ(共通語)としての英語(English as a lingua franca: ELF)とそれに基づいた英語教育という考え方があります。

英語教育と多文化コミュニケーション

ELFについては、認識論上2つの異なる立場が存在します。1つ目の立場は、最も安定していて汎用性の高いのは標準英語(Standard English: SE)であるという考え方です。SE

ELFの視点では、言語とは一般化され標準化された規則を共有したものであり、コミュニケーションとはその規則が実際の場面で運用された事例であると考えられます。もう一つの立場、つまりELFの視点は、異文化間コミュニケーション研究の中で発展してきました。この立場では、英語をその機能に焦点を当てて定義しているため、

ELFの視点における英語は、標準化され理想化された英語(通常はネイティブスピーカー基準とされるもの)とは大きく異なります。ELFの立場を推進する研究者は、英語には一定の規則が存在することは否定しないものの、英語が世界の異なる地域において異なった文脈で使われる、その流動性を重視しています。その影響

ELFの視点では、英語とは一般化され標準化された規則を共有したものであり、コミュニケーションとはその規則が実際の場面で運用された事例であると考えられます。もう一つの立場、つまりELFの視点は、異文化間コミュニケーション研究の中で発展してきました。この立場では、英語をその機能に焦点を当てて定義しているため、



私大協北海道支部
事務局長月例研究会
安酸学長講演
日本私立大学協会北海道支部の第188回事務局長月例研究会が6月26日、本学国際会議場で開催され、安酸学長が「大学のゆくえー真理探究とアカデミック・キャピタリズムの狭間で」と題した講演を行った。



安酸学長の講演に聞き入る出席者

以降、肥大化する研究予算を確保するために、特許による知識の独占や企業からの研究資金の獲得など市場のメカニズムを取り入れ、起業家の大学へと変わっていったという。いま日本の大学は、少子化や多様化する学生への対応、教育の質の保証など問題が山積し、さらに、国立大学の法人化にみられるように市場原理が導入されている。安酸学長は、「私立大学としてしっかりと経営を考える一方で、大学人としての見識や矜持が必要だ。今一度、自分たちの足下を見直さなければならぬ」と話した。

在日カナダ大使館首席公使来学



在日カナダ大使館ナディア・ブルジェー首席公使が6月28日、本学園を表敬訪問した。森本正夫理事長はじめ安酸学長、北海学園各高校・商科大学の代表と和やかに懇談した後、学内施設や、カナダ・レスブリッジ大学交換教員であるガーウィン准教授の授業などを視察した。

実験生物に感謝する日

7月27日、工学部3号館ゼミナール室において、学内関係教職員、学生が参加して、生命科学科の実験・実習に供された実験生物に対する感謝と追悼の意を表する会が行われた。安酸学長が感謝の言葉を述べた後、参加者全員で黙祷。研究・教育の発展が動物植物の犠牲の上に成り立っていることを再認識し、改めて研究・教育に従事することを誓った。



実験生物に黙祷を捧げる

北海学園大学同窓会豊平会
同窓会による奨学生認定証授与

7月3日、同窓会(豊平会)は優秀な学業成績をあげたことが認められた学生19人を第1種奨学生として認定し、森本正夫同窓会長(学校法人北海学園理事長)から、一人ひとりに認定証を授与しました。賞状の文面は以下の通り。



授与式には、給付学生、同窓会長をはじめとする同窓会役員、学長、各学部長、教育振興委員長が出席

北海学園大学同窓会第1種奨学金給付学生

学部/学科	学年	氏名	学部/学科	学年	氏名
経済学部/経済学科	2年	岩井澤茉莉衣	法学部/政治学科	4年	西野 真夢
経済学部/経済学科	2年	坂田 十勝	文学部/日本文化学科	4年	篠崎 香織
経済学部/地域経済学科	2年	土田 莉玖	文学部/日本文化学科	4年	平岡 海優
経済学部/地域経済学科	2年	安田 里沙	文学部/英米文化学科	4年	根本 誠士
経営学部/経営学科	3年	工藤 優奈	文学部/英米文化学科	4年	澤口 有香
経営学部/経営学科	4年	山地 泰司	工学部/社会環境工学科	3年	上原 玲音
経営学部/経営情報学科	3年	大谷 桃花	工学部/建築学科	2年	丸山 莉奈
法学部/法律学科	4年	坂田 雄治	工学部/電子情報工学科	2年	白木 涼雅
法学部/法律学科	4年	松尾 渉	工学部/生命工学科	2年	古澤 惇平
法学部/政治学科	4年	金子 省吾			

教育振興会
学業優秀生へ奨学金授与

7月24日、教育振興会は奨学金B(学業成績が特に優れている学生への奨学金)の授与式を行いました。式を挙行し、9人に賞状を授与しました。教育振興会の趣旨に賛同する多くの方々からの芳志により、今年も1人あたり30万円を給付することができました。



授与式には、給付学生、学長、各学部長、教育振興委員長、事務部長、大学院事務部長が出席

奨学金B 給付学生

学部/学科	学年	氏名
経済学部/経済学科	4年	佐藤百合子
経済学部/経済学科	4年	及川 闕史
経営学部/経営情報学科	4年	富田 佳那
経営学部/経営学科	4年	和田有希菜
法学部/政治学科	4年	里館 萌
法学部/政治学科	4年	佐藤 康平
文学部/日本文化学科	4年	松田 莉那
文学部/英米文化学科	4年	谷川 亮太
工学部/社会環境工学科	4年	高橋 大樹

2018年度 市民公開講座 平成とは何だったのか

法学部の教員3名による市民公開講座が7月14日、C31番教室で開催された。今上天皇の生前退位決定により、2019年4月末に30年の節目をもって終わりを迎える「平成」について、政治・法律・教養の3つの観点から総括しつつ、これからの10年、20年を展望した。

改革の果てに

―日本政治激動の30年―

法学部准教授 山本 健太郎
(現代政治学)

政治にとっての「平成」は、55年体制が崩壊し、政界再編に突入する激動の30年だったと総括できます。そして激動の平成政治を貫くキーワードが「改革」です。まずリクルート事件に端を発し、カネのかかる派閥政治を見直すべく、衆議院の選挙制度改革を柱とした政治改革が実現します。これにより、55年体制は崩壊し、政府―与党関係における首相の

政治にとっての「平成」は、55年体制が崩壊し、政界再編に突入する激動の30年だったと総括できます。そして激動の平成政治を貫くキーワードが「改革」です。まずリクルート事件に端を発し、カネのかかる派閥政治を見直すべく、衆議院の選挙制度改革を柱とした政治改革が実現します。これにより、55年体制は崩壊し、政府―与党関係における首相の

政治にとっての「平成」は、55年体制が崩壊し、政界再編に突入する激動の30年だったと総括できます。そして激動の平成政治を貫くキーワードが「改革」です。まずリクルート事件に端を発し、カネのかかる派閥政治を見直すべく、衆議院の選挙制度改革を柱とした政治改革が実現します。これにより、55年体制は崩壊し、政府―与党関係における首相の



法学部・山本健太郎准教授

政治にとっての「平成」は、55年体制が崩壊し、政界再編に突入する激動の30年だったと総括できます。そして激動の平成政治を貫くキーワードが「改革」です。まずリクルート事件に端を発し、カネのかかる派閥政治を見直すべく、衆議院の選挙制度改革を柱とした政治改革が実現します。これにより、55年体制は崩壊し、政府―与党関係における首相の

世界の言語と文化のモザイクを眺める

教務センター 市民公開講座

毎年恒例となったドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国・朝鮮語の5種類の言語とそれぞれの地域の文化について学ぶ市民公開講座が、5月12日から5回にわたって行われた。これは社会貢献の一端として、大学が有する知的財産を市民の方々に提供するというもの。



5月12日のドイツ語、ドイツ文化講座

各講師の研究成果を盛り込んだ内容で分かりやすく解説し、受講者は広く海外の事象について理解を深めた。

立憲主義と 人権保障の30年

法学部教授 館田 晶子
(憲法学)

講演では、平成を社会における主体の多様化の時代ととらえ、司法による多様性の承認を中心に話を進めた。少子高齢化の進行に伴い、社会に焦点を当てたため、全体として楽観的との印象を与えたかもしれない。



法学部・館田晶子教授

講演では、平成を社会における主体の多様化の時代ととらえ、司法による多様性の承認を中心に話を進めた。少子高齢化の進行に伴い、社会に焦点を当てたため、全体として楽観的との印象を与えたかもしれない。

「平成」は平成？

情報統制の時代に

法学部教授 韓 永學
(マスコミ論)

「平成」は「国内外の平和が達成される」という願望が込められた元号であるが、平成末期の現在の日本社会は、国家主義・ナショナリズムの高揚、監視社会化、思想・表現の自由を含む市民的自由の萎縮、メディアの番犬機能の低下が目立つ。このような問題意識から講演では以下のように言及した。



法学部・韓永學教授

「平成」は「国内外の平和が達成される」という願望が込められた元号であるが、平成末期の現在の日本社会は、国家主義・ナショナリズムの高揚、監視社会化、思想・表現の自由を含む市民的自由の萎縮、メディアの番犬機能の低下が目立つ。このような問題意識から講演では以下のように言及した。

第4回 地域連携特別講座 共通テーマ「知識の萌芽2018」

本学地域連携推進機構は第4回地域連携特別講座を7月5日、11日、17日の3回にわたり、北広島市芸術文化ホールで開催した。この公開講座は、大学の社会的機能の一つの連携によって開催している。

人文知の非実用的有用性

北海学園大学学長 安酸 敏眞

科学技術と経済発展が至上価値となった現代では、人文知を身に付けた人は、多くの所与を総合的に概観し、それらの間に働く意味の「精神をたたく精神」として、問題の所在(トポス)がどこにあるかを、見抜く眼識を得ることができるといえる。したがって、人文知は現代社会において有用であるところか、むしろいまだに必要(総合学)です。これが人文知の「非実用的有用性」なのです。

グローバル化時代の 使える英語習得のコツ

経営学部教授 内藤 永

グローバル化が進み中小企業までもが海外進出するようになり、グローバル人材は多数求められています。また、北広島市はアジアナショナルのボールパーク候補地として外国人観光客が激増すると予想されています。講演では、世界ではどのような英語が使用されているのかを解説し、続いて、中学生レベルの英語を上手に使いこなすための習得方法と練習のコツについて詳しく説明しました。そして、実演として、来場者がペアとなり英会話に取り組みました。22名の来場者が熱心に耳を傾け、楽しみながら「使える英語」を体感していました。

IoTとモノづくりの発展

工学部教授 菊地 慶仁

前半はIoTについて、最近使われ始めた家庭用スマートスピーカーの紹介から始まり、General Electric社におけるジェットエンジン整備、小松製作所での建設機械管理のサービス実例について、またIoTを簡単に実現するためのミドルウェアや専用通信ネットワークサービス得られたデータの解析手法について解説しました。



講演の様子(7月17日)

経済学部 特別講演

経済学部は7月13日、33番教室で、株式会社四万十ドラマ代表取締役・畦地履正氏をお招きし、「地域活性化の秘訣を教えます!!」四万十ドラマ20年越しの歩みから」と題した講演会を開催した。



株式会社四万十ドラマ 畦地履正代表取締役

四万十から地域活性化学

新聞バックなど、地元素材を生かしたたきさんの商品を、道の駅やオンラインショップで販売している。畦地氏は、現在力をいれている事業の一つとして、栗1万本プロジェクトを紹介。800本あった栗の木が5年前には18本に減少し、約4年

法学部カフェ

昨年末、著書『冷戦の終焉と日本外交』鈴木・中曾根・竹下政権の外交1980-1989年』を上梓した法学部・若月秀和教授を話し手に迎え、第47回法学部カフェが5月19日、カフェエストライダで開かれた。テーマは「平成の終わりに(昭和末期を振り返る)1980年代の日本外交」。聞き手は、北海道大学公共政策学研究所・若月秀和教授、法学部准教授・岩野祐介、法学部准教授・小柳孝史。

1980年代の日本外交を振り返る

米ソ対立が先鋭化した新冷戦時代の1982年に鈴木政権を継いだ中曽根政権は、西側の一員、という旗印の下、米國をはじめ中韓、ASEAN、ソ連と良好、適正な関係を築き、「全方位外交」を現実的に達成した。しかし85年以降、新冷戦が緩和すると、日米経済・技術摩擦問題や中韓両国との歴史認識問題、さらには上税問題で消耗。次の竹下政権では、消費税法案の成立、昭和天皇の御不例、リクルート事件など



左から北海道大学公共政策学研究所・若月秀和教授、法学部准教授・岩野祐介、法学部准教授・小柳孝史

第16回 人文学の挑戦

×北海道みらい事業

7月15日、紀伊國屋書店札幌本店で人文学部のイベント「人文学の挑戦」が開催された。テーマは「内村鑑三の生きた北海道、世界が読んだ内村鑑三」。講師は、関西学院大学神学部・岩野祐介教授と本学人文学部・小柳孝史教授。



内村鑑三とこの北海道

内村鑑三は近代日本を代表するキリスト教思想家で、無教会運動の創始者。江戸生まれで、札幌農学校在学時にキリスト教に入信した。第一部では岩野教授が、1918年の夏に内村が北海道を旅した時の旅行記「北海道訪問記」を通して、内村の北海道観、日本観、自然観を解説した。第二部は視野を世界に向け、小柳教授が、生前から世界各地で読まれていた内村の著作物と、実際にどのような読まれたかを紹介。最後に2人のトークセッションが行われ、今日、内村を改めて読み直す意義について考えた。

キャリア支援センターは就職活動をバックアップします！

未来を掴め！



主任 荒川 恭介
CDAキャリアカウンセラー
【主な担当】
インターンシップ、資格

主任 松山 周平
CDAキャリアカウンセラー
【主な担当】
公務員支援

主任 土井 緋佳留
CDAキャリアカウンセラー
【主な担当】
公務員支援、資格

事務長 河井 裕司
【主な担当】
企業・官公庁情報

書記 浅野 吹雪 (工学部)
【主な担当】
工学部の就職指導全般

主任 青木 陽祐 (工学部)
CDAキャリアカウンセラー
【主な担当】
工学部の就職指導全般

主任 村上 友基
CDAキャリアカウンセラー
【主な担当】
民間支援

係長 三浦 裕幸
【主な担当】
企業情報、民間支援

積極的な挑戦を

言うまでもなく、学生の本分は勉学ですが、卒業と同時に、多くの方が社会へ巣立つでしょう。そのお手伝いをするのが、私たちキャリア支援センターの仕事です。

学生の皆さんは、無数と言ってよいほどの就職先を前に迷います。そして、就職活動という未知の体験を前に不安に駆られます。当然だと思います。

しかし、多くの先輩達が、現に進路を得て、社会で活躍していることは紛れもない事実です。それと同時に、進路を得るには、それなりの準備や努力が必要なこと、そして、そのために、当センターが提供するサービスを積極的に利用しないのは、非常にもったいないことなのだと思います。

自分の状況を正しく認識し、自らの課題解決のために、信頼できる資源を積極的に利用すること、それこそが皆さんに求められていることです。当センターは、必ず皆さんの力になれる。



キャリア支援センター長
田村 卓哉 経営学部教授

民間企業志望者へのサポート

ガイダンスや個人面談などきめ細かな指導

本格的な就職指導は、3年生の4月の第1回就職ガイダンスから始まります。その後、4年生まで6回にわたって実施する基本的なガイダンスのほか、適宜、フォローガイダンス等を実施しています。

また、学生の就職意識の向上を目的として、各種の就職支援講座を開講しています。さらに、就職希望者全員への個人面談の実施、履歴書・エントリーシートの書き方や面接トレーニングなど就活全般のきめ細やかな指導・相談に応じる体制を整えています。

内定した学生が後輩の就活をサポート

就職が内定した学生が後輩に就職活動についてサポートするグループもあり、直近に就活を経験した4年生からのアドバイスも気軽に受けられるようにしています。

公務員志望者へのサポート

2年次10月から公務員講座スタート

一人ひとりに応じた学習相談や面接対策、情報提供なども当然行っていますが、筆記試験の対策として、「公務員講座(有料)」を2年生の10月から開講しています。受講生は毎年400名を超える人気の講座となっています。教養・専門主要科目を網羅した講座となっています。模擬試験もセットになっており、試験直前期には8回の模擬試験が受けられる内容になっています。

さらに、現役合格者による勉強会や相談会も実施しており、公務員希望者には面接カードの書き方や面接についてアドバイスします。

1年次から職業意識を高める教育

1年次の学生には、民間企業、公務員を問わず、社会について考える「キャリアガイダンス」科目も用意しています。仕事に対する意識を高め、自ら将来構想を構築できる力を養います。

キャリア支援センターは
学生のみなさんの味方です!!

進路のことならなんでもご相談を

大学生の皆さんの本分は学業ではありますが、並行して社会人になるにあたっての準備を行うことも重要です。

我々キャリア支援センターでは、就職・キャリア相談、ガイダンスをはじめとして、就職に関するセミナーや公務員講座、各種資格講座等を皆さんに提供しています。

そして、皆さんが自ら考えて行うサークル活動、アルバイト等で得た経験も大変重要となります。是非、目的を持って4年間の大学生活を充実したものにしたいと考えます。その集大成が就職ということになります。自分を知り、社会を知り、様々な業界・職種を知り、大学時代に大きな成長を遂げてほしいと思っています。

進路のことで相談があったら、迷わずにキャリア支援センター事務室をお尋ねください。



2018年度 学内資格講座開講スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
秘書検定 2級		全5回			夏休み						春休み	
ビジネスマナーズスペシャリスト サービス接客検定 2級						全6回					全6回	
電話応対技能検定 3級					全3回		全6回					
マイクロソフト オフィス						全3回					全3回	
法学検定			ベーシック(基礎) 全16回			スタンダード(中級) 全18回						
宅地建物取引士			全37回・他WEB演習あり									
旅行業務取扱管理者			国内 全18回			総合 全25回						
FP技能士 3級 (ファイナンシャルプランナー)						LIVE 全15回				DVD+スクーリング 全3回		
日商簿記検定		3級 全23回				2級 全57回	3級 全23回					
金融実務		3級DVD+スクーリング 全10回				3級DVD+スクーリング 全10回	2級DVD+スクーリング 全15回			全4回		
販売士検定 (リテールマーケティング)			3級 全10回						2級 全16回			

公務員試験合格状況 (過去4ヵ年)

名 称		年(年度)	2018年(H29年度)	2017年(H28年度)	2016年(H27年度)	2015年(H26年度)
国家公務員(総合職)			1	1		
国家公務員(一般職)			95	95	89	52
国税専門官			20	15	30	29
労働基準監督官			2	3		1
法務省専門職員			1			1
財務専門官			3	1	6	2
裁判所職員(一般職)			4	4	6	5
皇宮護衛官(大卒程度)			1	2	1	1
航空管制官						1
自衛隊幹部候補生			4	7	5	3
自衛隊一般曹候補生			10	10	10	9
北海道職員	一般行政		63	60	46	30
	教育行政		11	13	25	4
	技術		8	11	11	5
	警察行政		8	14	35	29
	小中学校事務		4	3	7	1
その他都府県 技術					1	
名 称		年(年度)	2018年(H29年度)	2017年(H28年度)	2016年(H27年度)	2015年(H26年度)
北海道警察官	男子		59	66	62	74
	女子		16	12	7	15
警視庁警察官			9	10	17	8
上記以外の警察官			1	1	1	3
東京消防庁				2	1	
札幌市職員	行政		44	36	34	24
	土木・建築・電子		12	5	10	5
	学校事務		3	2	6	2
	福祉					1
	消防吏員		5	11	10	15
その他市町村			103	89	122	126
国立大学等法人職員			94	58	68	69
その他公務員等(上記分類以外)			9	25	13	10
公務員合計			590	556	624	525
教員	公立学校教員		19	18	11	15
	公立学校教員(臨時)		60	47	39	32
公立学校教員合計			79	65	50	47
総 計			669	621	674	572

2018年度

学年		3 年 生												4 年 生										
月		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	10 月	11 月				
就職活動スケジュール	民間希望者	自己分析の開始 ミナトコム・就職情報会社への登録		★	★		★	リクルートスーツ準備			企業へのエントリー・入社試験スタート 企業説明会スタート・内定出し開始					面接・選考ピーク 内定出しピーク								
	公務員希望者			業界・職種研究開始		第一期 準備期				第二期 エントリー期				第三期 選考期										
		第1回就職・公務員ガイダンス	資格取得ガイダンス		職業適性検査実施(全員)	第2回就職・公務員ガイダンス 学習方法ガイダンス	インターンシップ(主に夏休み期間)	第3回就職・公務員ガイダンス(進路登録カード配布)	就活対策講座開始	筆記試験(S・P)対策講座	就職講演会 第4回就職ガイダンス・	学内OB・OG訪問	学内業界研究会	インターンシップ(主に春休み)	第5回就職ガイダンス (2月～4月)	公務員模擬試験開始	第4回公務員ガイダンス	学内官庁業務説明会						
			インターンシップガイダンス					進路登録カード提出(全員)						第1回学内合同企業説明会		第2回学内合同企業説明会	第3回学内合同企業説明会	第4回学内合同企業説明会		特別就職ガイダンス				
				公務員講座開始 (5月～3年3月)											公務員試験願書配布開始	公務員直前ガイダンス	筆記試験スタート	模擬面接開始 面接・面接カード対策ガイダンス	第6回就職ガイダンス 面接スタート	官庁別2次対策ガイダンス	公務員ガイダンス 秋試験に向けての			

私たちの就職活動体験記

将来のためにこの1年間、勉強に集中

公務員になって人のためになる仕事をしようと3年生の4月から学内の公務員講座を受講。毎日大学の図書館で、長いときは朝9時から夜10時まで勉強しました。2月までは週に1〜2回、居酒屋でのアルバイトを続け、それが息抜きになると同時に、コミュニケーション力向上にも役立ちました。勉強する時は勉強、休むときは休むなどメリハリのある時間の使い方を意識。学内官庁説明会にも積極的に出席し、いろいろな人の話を聞いてモチベーションを高めました。同じ公務員志望の仲間が存在も大きな支えでした。苦しい時期もありましたが、自分の将来を考え、仕事もプライベートも充実させるためにも、この1年間は必死に頑張りました。

いりくら じゅんろう
法学部政治学科4年 **入倉 潤朗**
合格先：札幌市、国家公務員一般職、国税専門官
(8月21日現在)

ここで働きたいという強い思いを胸に

3年生の夏休みにインターンシップに参加してから就職への意識が高まり、学内OB・OG訪問や学内業界研究会に積極的に足を運びました。内定をいただいた柳月さんは第一志望。面接では、大好きな北海道ブランドのお菓子業界で働きたいという強い思いをぶつけました。また、YOSA KOIソーラン祭り学生実行委員会に入ってお祭りの運営に携わったり、2年の春休みにオーストラリアに1カ月留学して異文化を体験し、それがきっかけで旅行業務取扱管理者の資格を取ったことなど、いろいろなことに挑戦した大学生活を話しました。就活のために何かをするのではなく、1年生の時から興味を持ったことに取り組むこと。それが結果的に就活にも生きてきます。

はとり じゅんな
人文学部英米文化学科4年 **羽鳥 純奈**
内定先：株式会社柳月

未来を掴め！

社会で活躍するOB&OGからのメッセージ！

人間力が試される営業にやりがいを感じています



株式会社
北海道リース
米田 直己
経済学部経済学科
2016年度卒業

様々な業種の法人相手にリースの営業を行っています。どれだけ相手に良い印象を持って頂けるか、記憶に留めてもらえるか、人間力が試されるところにやりがいを感じます。大学で経済を学び、また大学生活においていろいろな方と関わり合いたくさんの考え方や知識に触れ見聞が広がったことで、社長さん相手でも対等に時局や世間話を語り合えることが今の仕事に役に立っています。

大学での様々な経験が今の仕事に役立っています



あさひかわ 農薬
協同組合
中田 大嵩
経済学部地域経済学科
2017年度卒業

現在、融資・農家経営対策課ローンセンターに所属し、住宅ローンやマイカーローンなど融資に関わる手続きや審査業務に携わっています。学生時代は経済学部の学生団体に所属し活動。学内外の教授や学生と関わる機会が多く、様々な年代や地域の方と会って話をすること大切さを経験しました。仕事は相手がいて成り立つもの。社会人になったいま、この経験がとても良かったと感じています。

様々な業務を経験し、お客様のニーズに対応



北洋銀行
静内支店
藤本 祥子
経営学部経営学科
2015年度卒業

入行2年間で預金・融資等を経験し、3年目の現在は、個人のお客様に対し投資信託や保険などの預かり資産を販売する業務です。当行では入行して3年間は様々な業務を担当します。勉強の毎日ですが、その分細かなニーズにも対応できるのが他の金融機関にない強み。まだ半人前ですが、「お金のことは藤本さんに聞けば安心だね」とお客様に声をかけて頂いた時はやりがいを感じました。

吹奏楽も旅行業も様々な人との関わりが楽しい



名鉄観光サービス
株式会社 函館支店
佐々木 彩
経営学部経営情報学科
2017年度卒業

大学4年間、吹奏楽団で“人と関わることの楽しさ”を学びました。ある人の一言が自分の中でずっと生き続けていたり、簡単に自分の考え方を変えてしまったり…そんな人との繋がりが魅力で旅行会社の営業へ。社員旅行や修学旅行のセールス、頂いた旅行の添乗業務等を行っています。ある日は社長、ある日は小学生100人と、様々な方たちと密接に関わっていただけることが旅行業の魅力です。

5市町村をくまなく取材。多様な経験を積んでいます



北海道新聞社
名寄支局
鈴木 宇星
法学部法律学科
2017年度卒業

大学では、子どもの貧困など社会的問題について学んだり、ゼミでは札幌市が進める「都心アクセス道路」についての賛否を調査。テレビ局でのアルバイトも経験し、興味のあることは、とことん掘り下げました。現在、名寄支局で5市町村を担当し、事件事故やJR問題、地域の話題やグルメ、平昌五輪選手などなんでも取材します。多様な経験を積めるのが今の仕事のやりがいです。

大学で学んだことを行政の仕事で発揮したい



森町役場
企画振興課振興係
(兼)計画係
奈良 祐介
経済学部政治学科
2017年度卒業

行政や政治に興味・関心があり、大学では憲法、地方自治法、行政法、地方政治論、公共政策論などを学んで地方公務員の道へ。現在所属する部署は町行政の総合計画・立案・調整に関することや定住対策に関すること、新エネルギーの推進に関する業務を行っています。まだ自分のできる仕事は少ないですが、いずれは組織の一端を担い、大学で学んだことを存分に発揮したいと思っています。

物流の仕事で北海道の暮らしの役に立ちたい



幸楽輸送株式会社
岡本 杏子
人文学部日本文化学科
2017年度卒業

現在、事業開発部で物流について勉強しながら新規事業立ち上げ等の仕事に携わっています。モノを運ぶことによって生活を支えている物流は必要不可欠なもの。「北海道の暮らしの役に立つことをしたい」という思いを学生時代から強く持っていた私にとって、現在の仕事はとてもやりがいを感じます。これからも新しい知識をどんどん吸収し、できることを広げていきたいと考えています。

国際的スキルを持ち合わせた大学職員を目指して



国立大学法人
北海道大学
佐藤 豪
人文学部英米文化学科
2017年度卒業

北海道大学の事務職員として、主に会計の仕事に従事。教職員への旅費の支給に関することや、補助金及び寄付金などの外部資金に関する業務などを行っています。旅費の業務では、海外の航空会社国際電話をかける機会もあり、大学時代のネイティブの先生方をはじめとする講義すべてが役立っています。社会のニーズに応えるため、国際的なスキルを持ち合わせた大学職員を目指しています。

充実した大学生活でやりたい職業を見つけてほしい



札幌市役所
建設局総務部自転車
対策担当課
澤村 圭吾
工学部社会環境工学科
2015年度卒業

現在、自転車のルール通りの通行位置を明示する取り組みなどに携わっています。大学入学時、将来の夢ややりたいことはありませんでしたが4年間、勉強、サークル、バイトを両立して、やりたい職業を見つけ、現在に至っています。ぜひとも、個々で目標を設定し、友人、先生、皆様をサポートしてくれる職員の方々とともに、充実した大学生活を送っていただきたいと思います。

自分の好きなことを学び、好きなことを仕事に



株式会社ロコスホーム
登別室蘭店
佐野 文香
工学部建築学科
2016年度卒業

空間デザインを学びたくて建築学科へ。意匠設計を主軸としたゼミに所属し、建築から家具まで様々なスケールで空間について学びました。空間デザイナーという『自分のやりたい姿』を抱き臨んだ就職活動。『好きなことを仕事にする』という言葉に惹かれ、ここしかない！と感じたのが現在の会社。『お客様と一緒に家づくり』をモットーにインテリアコーディネーターを担当しています。

「自分の作ったものが、目の前で動く」楽しさを実感



リコーITソリューションズ株式会社
上山 凌
工学部電子情報工学科
2014年度卒業

コンピュータのもののづくり分野はソフトウェアとハードウェアに分かれていますが、大学では両分野を学び幅広い知識を身につけました。現在は、IoTと呼ばれる領域でソフトウェアの設計・開発業務を行っています。自分が開発に携わったものが世の中へ出回り、実際にお客様が使っているところを見ると、「自分の作ったものが、目の前で動く」という楽しさを実感できやりがいを感じます。

生物から情報分野へ興味が広がりIT企業へ就職

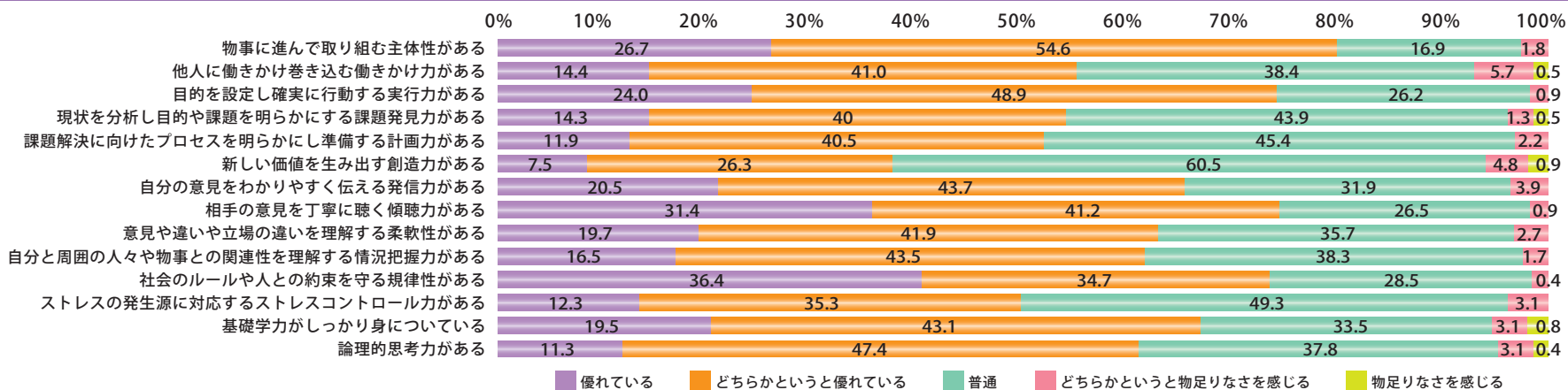


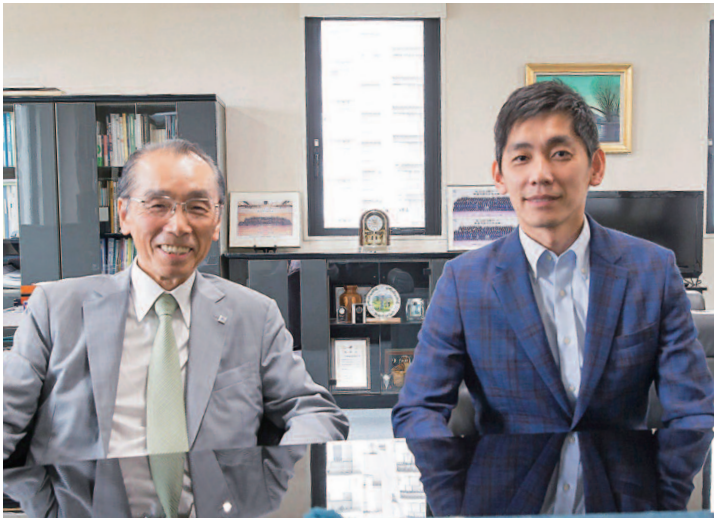
日本アイビーエム・ソリューション・サービス株式会社
柳田 紗耶未
工学部生命工学科
2015年度卒業

生物に興味があり生命工学科に進学しましたが、大学で情報分野に興味をもち、IT企業に就職。インフラ系のシステムを担当するプログラマーです。大学のサークルで演劇をやっていましたが、大学から補助金等があり一般の劇団に劣らない舞台作りを経験しました。この経験が、プロジェクト運営等に役立っています。システムづくりは大変ですが、とても楽しくやりがいのある仕事です。

北海学園大学生を積極採用している企業に訊いた北海学園大の学生・卒業生の印象

回答数 228、複数回答





片桐企業グループ取締役会長・片桐理氏(左)と代表取締役社長・片桐大氏

学園人脈記 第5回

片桐企業グループ

取締役会長 片桐理氏 経済学部経済学科 昭和38年卒・10期生
代表取締役社長 片桐大氏 経済学部経済学科 平成13年3月卒・48期生

前号の名塩良一郎氏からご紹介いただいたのが、片桐企業グループの片桐理会長。そして、ご子息の片桐大社長も本学の同窓生だ。

片桐グループは、1963年に道内で初めて建設機械のレンタルを始め、以来、建設関連を中心に物流、介護用品、イベント用品、オフィス用品などへと市場を広げ、現在はグループ8社で構成する北海道を代表する総合レンタル企業である。

創業は1935年、片桐機

親子二代時代の先端を走る

理氏は1972年、オリンピック開催の年に仮説資料の日建片桐リースを設立し、31歳で社長就任。1978年片桐機械の社長就任後は、グループ各社を設立し事業展開を図っていた。一方で、一般社団法人日本建設機械



理氏が社長在任中は毎年9月に新入社員を率いて札幌岳登山が行われていた

理氏は1972年、オリンピック開催の年に仮説資料の日建片桐リースを設立し、31歳で社長就任。1978年片桐機械の社長就任後は、グループ各社を設立し事業展開を図っていた。一方で、一般社団法人日本建設機械

理氏は1972年、オリンピック開催の年に仮説資料の日建片桐リースを設立し、31歳で社長就任。1978年片桐機械の社長就任後は、グループ各社を設立し事業展開を図っていた。一方で、一般社団法人日本建設機械

理氏は1972年、オリンピック開催の年に仮説資料の日建片桐リースを設立し、31歳で社長就任。1978年片桐機械の社長就任後は、グループ各社を設立し事業展開を図っていた。一方で、一般社団法人日本建設機械

理氏は1972年、オリンピック開催の年に仮説資料の日建片桐リースを設立し、31歳で社長就任。1978年片桐機械の社長就任後は、グループ各社を設立し事業展開を図っていた。一方で、一般社団法人日本建設機械

理氏は1972年、オリンピック開催の年に仮説資料の日建片桐リースを設立し、31歳で社長就任。1978年片桐機械の社長就任後は、グループ各社を設立し事業展開を図っていた。一方で、一般社団法人日本建設機械

理氏は1972年、オリンピック開催の年に仮説資料の日建片桐リースを設立し、31歳で社長就任。1978年片桐機械の社長就任後は、グループ各社を設立し事業展開を図っていた。一方で、一般社団法人日本建設機械

理氏は1972年、オリンピック開催の年に仮説資料の日建片桐リースを設立し、31歳で社長就任。1978年片桐機械の社長就任後は、グループ各社を設立し事業展開を図っていた。一方で、一般社団法人日本建設機械



ある国のある有識者会議の委員は、ある新聞でこう言いました。「学術的な教養にこだわる従来の文系学部のほとんどは、ローカル大学にはもはや不要です。何の役に立ちません。サミュエルソンは経済学ではなく簿記会計を、憲法学ではなく宅建法を、シェークスピアよりも観光業で必要な英語をこそ学ばせるべきです」。どのような学生を想定しているかはっきりしませんが、あまりに暴力的な二元論に心底驚いた記憶があります。

本書は人文学部の教員6名が各自の専門領域(日本近現代文学、思想史、フランス近世・近代史、人類学、メディア論、地理学)から、文化と世界の多様な関係について論じた共著です。そのさい、わたしたちは人文学部のポリシーにある「文化を学ぶ、世界と繋がる」とい

本書は人文学部の教員6名が各自の専門領域(日本近現代文学、思想史、フランス近世・近代史、人類学、メディア論、地理学)から、文化と世界の多様な関係について論じた共著です。そのさい、わたしたちは人文学部のポリシーにある「文化を学ぶ、世界と繋がる」とい

本書は人文学部の教員6名が各自の専門領域(日本近現代文学、思想史、フランス近世・近代史、人類学、メディア論、地理学)から、文化と世界の多様な関係について論じた共著です。そのさい、わたしたちは人文学部のポリシーにある「文化を学ぶ、世界と繋がる」とい

本書は人文学部の教員6名が各自の専門領域(日本近現代文学、思想史、フランス近世・近代史、人類学、メディア論、地理学)から、文化と世界の多様な関係について論じた共著です。そのさい、わたしたちは人文学部のポリシーにある「文化を学ぶ、世界と繋がる」とい

本書は人文学部の教員6名が各自の専門領域(日本近現代文学、思想史、フランス近世・近代史、人類学、メディア論、地理学)から、文化と世界の多様な関係について論じた共著です。そのさい、わたしたちは人文学部のポリシーにある「文化を学ぶ、世界と繋がる」とい

本書は人文学部の教員6名が各自の専門領域(日本近現代文学、思想史、フランス近世・近代史、人類学、メディア論、地理学)から、文化と世界の多様な関係について論じた共著です。そのさい、わたしたちは人文学部のポリシーにある「文化を学ぶ、世界と繋がる」とい

本書は人文学部の教員6名が各自の専門領域(日本近現代文学、思想史、フランス近世・近代史、人類学、メディア論、地理学)から、文化と世界の多様な関係について論じた共著です。そのさい、わたしたちは人文学部のポリシーにある「文化を学ぶ、世界と繋がる」とい

本書は人文学部の教員6名が各自の専門領域(日本近現代文学、思想史、フランス近世・近代史、人類学、メディア論、地理学)から、文化と世界の多様な関係について論じた共著です。そのさい、わたしたちは人文学部のポリシーにある「文化を学ぶ、世界と繋がる」とい

本書は人文学部の教員6名が各自の専門領域(日本近現代文学、思想史、フランス近世・近代史、人類学、メディア論、地理学)から、文化と世界の多様な関係について論じた共著です。そのさい、わたしたちは人文学部のポリシーにある「文化を学ぶ、世界と繋がる」とい

本書は人文学部の教員6名が各自の専門領域(日本近現代文学、思想史、フランス近世・近代史、人類学、メディア論、地理学)から、文化と世界の多様な関係について論じた共著です。そのさい、わたしたちは人文学部のポリシーにある「文化を学ぶ、世界と繋がる」とい

本書は人文学部の教員6名が各自の専門領域(日本近現代文学、思想史、フランス近世・近代史、人類学、メディア論、地理学)から、文化と世界の多様な関係について論じた共著です。そのさい、わたしたちは人文学部のポリシーにある「文化を学ぶ、世界と繋がる」とい

本書は人文学部の教員6名が各自の専門領域(日本近現代文学、思想史、フランス近世・近代史、人類学、メディア論、地理学)から、文化と世界の多様な関係について論じた共著です。そのさい、わたしたちは人文学部のポリシーにある「文化を学ぶ、世界と繋がる」とい

本書は人文学部の教員6名が各自の専門領域(日本近現代文学、思想史、フランス近世・近代史、人類学、メディア論、地理学)から、文化と世界の多様な関係について論じた共著です。そのさい、わたしたちは人文学部のポリシーにある「文化を学ぶ、世界と繋がる」とい

本書は人文学部の教員6名が各自の専門領域(日本近現代文学、思想史、フランス近世・近代史、人類学、メディア論、地理学)から、文化と世界の多様な関係について論じた共著です。そのさい、わたしたちは人文学部のポリシーにある「文化を学ぶ、世界と繋がる」とい

本書は人文学部の教員6名が各自の専門領域(日本近現代文学、思想史、フランス近世・近代史、人類学、メディア論、地理学)から、文化と世界の多様な関係について論じた共著です。そのさい、わたしたちは人文学部のポリシーにある「文化を学ぶ、世界と繋がる」とい

本書は人文学部の教員6名が各自の専門領域(日本近現代文学、思想史、フランス近世・近代史、人類学、メディア論、地理学)から、文化と世界の多様な関係について論じた共著です。そのさい、わたしたちは人文学部のポリシーにある「文化を学ぶ、世界と繋がる」とい

本書は人文学部の教員6名が各自の専門領域(日本近現代文学、思想史、フランス近世・近代史、人類学、メディア論、地理学)から、文化と世界の多様な関係について論じた共著です。そのさい、わたしたちは人文学部のポリシーにある「文化を学ぶ、世界と繋がる」とい

本書は人文学部の教員6名が各自の専門領域(日本近現代文学、思想史、フランス近世・近代史、人類学、メディア論、地理学)から、文化と世界の多様な関係について論じた共著です。そのさい、わたしたちは人文学部のポリシーにある「文化を学ぶ、世界と繋がる」とい

同窓会 INFORMATION

第11回 ホームカミングデー

10月6日(土)

10:00~14:30 (受付 9:30~13:00 教育会館1階)

講演 第6回『学園かえるカフェ』無料 時間:10:00~12:00 会場:7号館 2階 D20番教室
ラヂオの時間 ~周回遅れのトップランナーメディア?!~
話し手 松崎 霜樹さん(帯広市民ラジオ・スーパーバイザー兼プロデューサー)
山根 あゆみさん(HBCラジオ「カーナビラジオ午後一番!」パーソナリティ)
聞き手 樽見 弘紀 教授(法学部長)

毎年大好評!「カイロ施術」無料 10:00~16:00/生協食堂内スペース
学食deランチ 食事券配布 12:00~14:30/生協食堂
「北海マルシェ」産直~学園大OBによる野菜と果物即売会・特産品販売 12:00~売り切れ次第終了/教育会館1階

写真部OB会写真展 11:00~17:00 無料
1号館 1階 入試部前スペース
10月6日~8日の3日間開催!

総会・懇親会「同窓のタベ」

10月27日(土)

(受付 17:30~(開場 18:00~

(会場) 札幌パークホテル 3階 パークホール
総会/18:00~18:30、同窓のタベ/18:30~20:30
(会券) 5,000円(税込)
お問い合わせ 北海学園大学同窓会事務局 TEL 011-841-1161(内1148・1168)

お楽しみ
イベント

○北海学園大学フリーフォームレスジャズオーケストラ 演奏
○いいたい ライブ
○北海学園大学全学応援団指導部 演奏
○学園グレイトピンゴ 海外ペア旅行、温泉旅行ペア宿泊券、空気清浄機など豪華景品が多数!

(購入方法)
大丸プレイガイド、道新プレイガイド、北海学園生協書店G'booksにて販売いたします。
また、卒業期評議員、地域・職域支部評議員、各学部世話人、協力団体、同窓会事務局へお問い合わせください。



図書館棟と北海学園会館を結ぶ1階通路に設置された寄付型自動販売機。正面とサイドに漫画家ヤマモトマナブ先生のイラストが描かれている。写真の学生は宮入ゼミ3年生の池田梨乃さん

学内に寄付型自動販売機 石狩の農業・農村を応援しよう！

本学経済学部・宮入隆ゼミの学生たちと北海道石狩振興局若手職員がデザインコンセプトを担当した寄付型自動販売機が6月27日、本学図書館・国際会議場1階に設置され、お披露目会(除幕式)が行われた。

これは、石狩振興局による石狩管内の農業・農村PR活動の一環で、ポッカサッポロ北海道株式会社と協力し、市町村ごとの特色を描いた自動販売機を設置し



浦武四郎は、三浦氏に「北海道の名付(集める)世に発信(伝える)け親」として知られる松浦武四郎は、ロシアに対する海防問題への強い関心から、一介の志

三浦氏は、「北海道の名付(集める)世に発信(伝える)け親」として知られる松浦武四郎は、ロシアに対する海防問題への強い関心から、一介の志

松浦武四郎 ―見る、集める、伝える―

幕末維新を生きた旅の巨人
―見る、集める、伝える―

松浦武四郎生誕200年を、「見る、集める、伝える」北海道命名150周年を記念をキーワードに紹介。武四郎は、江戸期に蝦夷地を6回踏



松浦武四郎の写真(松浦武四郎記念館所蔵)

士として実施。蝦夷日誌全35巻を執筆し、蝦夷地通として名が知れ渡ることになった。4回目から6回目は、蝦夷地開拓を目論んでいた幕府の御雇として、蝦夷地の地理的状況やアイヌ民族の生活状況、新道の切り開きの可能性などを調査。全16巻の報告書を作成して幕府へ提出。江戸に戻った1年後に辞職した武四郎は、蝦夷地を世間に紹介するという目的と自



北海道博物館学芸主幹 三浦泰之氏

石狩振興局職員と宮入ゼミ生がデザインコンセプト

て、売上の一部約3割を石狩管内指導農業者・農業士会に寄付し、担い手の支援活動に役立てようというもの。

宮入ゼミではワークショップ方式で、石狩振興局管内の8つの市町村の農業・農村について調べ、その魅力やPR点を探してコンセプトを図案化。これをもとに、第1回北のまんが大賞受賞の漫画家、ヤマモトマナブ先生が市町村ごとにイラスト化した。本学は第1号機の設置場所となった。



お披露目式で関係者の記念撮影



経営学部経営学科2年 伊藤 昂

硬式テニス部。平成30年度全日本大学対抗テニス王座決定戦 北海道地区予選 第51回北海道学生テニスリーグ1部リーグで団体優勝、10月に全国大会出場。

私の学び

金」の2期生に選ばれ、10月から10カ月間、オーストラリア、アメリカ、オランダの3カ国へ留学する。

目的は、語学はもとより、

「通常の3カ月近くかかる」と言われたんですけど、内藤先生や先輩たちに協力してもらって、毎日遅くまで頑張りました。選ばれたのは周りの人たちのおかげです。

「僕の武器はコミュニケーション能力、好奇心、行動力」というように、とにかく前へ前へ突進する勢いに周りが巻き込まれ、おもしろい手差しの伸びてしまう不思議な力があるようだ。

「二人でバックパッカーとしてタイへ行ったとき、英語が話せなくて後悔したんです。もっと勉強しておけばよかったって。それが今回の留学のきっかけです」

伊藤さんは、道が企業や個人から寄附金を募り若者の海外への挑戦を応援する「ほっかいどう未来チャレンジ基金」の2期生に選ばれ、10月から10カ月間、オーストラリア、アメリカ、オランダの3カ国へ留学する。

ほっかいどう未来チャレンジ基金で留学 北海道テニスの国際化をめざす

地大会にボランティアとして参加したり、ジュニアの指導にもあたる予定だ。「この大会は、語学はもとより、

テニスのコーチング技術と大会運営マネジメントを学ぶためだ。伊藤さんは小学4年からテニスを始め、中学生の時から全国大会に出場する晩前。留学先では、世界トップのテニスアカデミーでジュニア育成における食生活やメンタル、トレーニング方法などを習得するほか、現

こんなエピソードがある。タイの観光地に行ったとき、持ち前の行動力、コミュニケーション能力を発揮して、その場に居合わせた日本人十人に声をかけ写真を撮った。そして、その写真がフォトコンテストでグランプリを受賞し、副賞としてオーストラリア旅行をゲット。7月上旬に渡豪し、「留学前のいい語学研修となった」と話す。積極的に動くことで運も味方につけ、可能性をどんどん広げている。

伊藤さんの将来の目標は、観光への波及効果が高いテニスの世界大会を北海道に誘致すること。そのステップとして、北海道はテニスの国際大会の経験がないので、まずは小さな大会から少しずつ誘致していきたい。北海道をテニス王国に変えたいです。と意気込みを語る。これからの伊藤さんの

第1回 北海道観光・地域振興特別講座

人文学部では、今年度より「北海道観光・地域振興特別講座」を年に3回主催することになりました。5月25日(金)に行われた初回は行政の立場から、北海道観光の新たな可能性を模索している国土交通省北海道運輸局観光部の観光企画課課長・実重貴之さんに北海道観光の今アドベンチャー



講師の実重貴之氏の話に熱心に耳を傾ける学生たち

北海道観光の今、アドベンチャートラベルの可能性

北海道観光の起爆剤として、「自然」「アクティビティ」「異文化体験」を組み合わせた新しい形態の「アドベンチャートラベル」を推進することが死活的に重要であるとの熱いメッセージを受け、講演の後の質疑応答も活発で、このテーマへの学生の関心の強さを感じました。

人文学部では、今後もこの講座を通して、身近な文化交流であり、世界への「窓」でもある観光という場で、「文化を体験してもらう」といって、学生の側の学習だけでなく、教員の側も研究を進め、観光に携わる方々とのコラボレーションを試み、それを教育に還元していきたいと考えています。

大学院進学説明会

今年度の第1回大学院進学説明会が7月7日(土)午後1時から本学6号館校舎で開催された。

本学には経済学・経営学・法学・文学・工学の5研究科すべてに修士・博士(後期)課程が設置されている。多くの大学で大学院を設置してい



工学研究科の個別相談コーナー

るが、その中でも博士(後期)課程を全研究科で設置している大学は、非常に限られている。

全体説明として奨学金制度の説明を行った後、各研究科の個別相談コーナーで入学試験(一般受験・社会人特別受験)制度や入学後の学修・研究環境など履修全般について詳しく説明。また、キャリア支援センターの相談コーナーでは、大学院生の就職情報の提供なども行った。

本学卒業予定者のみならず、他大学卒業予定者や社会人も多数参加し、熱心に質問するなど、本学大学院への関心の高さが感じられた。

なお、次回実施の第2回大学院進学説明会は、12月1日(土)午後1時から本学豊平校舎6号館校舎で開催する。

人文学部公開授業 ビブリオバトル

人文学部1部・田中綾ゼミ「人文学演習A」の公開授業として7月20日と27日、D42番教室でビブリオバトルが開催された。

ビブリオバトルとは「人を通して本を知る。本を通して人を知る」がキャッチコピーのコミュニケーションゲーム。バトルと呼ばれる発表者が5分間で好きな本を紹介。質疑応答の後、読みたくなった本に投票してチャンプ本を決める。20日は5人、27日も5人のバトルが行われた。



お気に入りの本を紹介するバトル

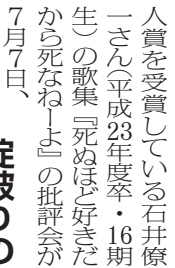
本に対する熱意伝わる

ビブリオバトルに初めて参加した。緊張して頭が真っ白になってしまった。この本はとても異色でその世界に引き込まれる作品。ぜひ読んでほしい」と話した。

なお、7月27日のチャンプ本を紹介した大江翔太さん(日本文化学科2年)は、11月3日に三浦綾子記念文学館(旭川)で開催される「全日本大学ビブリオバトル2018 北海道地区決戦B」に出場し全国大会をめざす。

人文学部OB 石井僚一歌集批評会

人文学部の卒業生で2014年に第57回短歌研究新人賞を受賞している石井僚一さん(平成23年度卒・16期生)の歌集「死ぬほど好きだから死なねーよ」の批評会が7月7日、31番教室で行われた。



左から石井僚一氏、山田航氏、文月悠光氏

掟破りの自由な作歌

短歌の歌人、山田航氏(本学文学研究科修士課程修了)。本気の気持ちはどこにあるのだろうか。マトリョーシカのようになつた。文月氏は最初にこの歌をあげ、「マトリョーシカのようになつた。死なねーよ」の批評会が見失った。本学を求めて迷い込む主



教務センター長
おぎわら よしお 経済学部 教授
荻原 克男
「本学では、一般教育が非常に重要だと思っています。ほとんどの学生は1、2年次で履修し専門科目へ

入試部長としての抱負をお聞かせください。
岡崎先生 入試課では入学試験の実施の他に大学や入試の広報活動を行っているため業務は多岐にわたり、驚くほど残業が多いです。その解決が、僕にとって一番大事な仕事だと思っています。そのために、業務に優先順位をつけて順位の高いものに力をつけていくように考えています。僕は宇宙が専門で割り切った考え方を人間なので、合理的に、コストパフォーマンスを考えたうえで、必要に応じて進められるように、いろいろな良い提案も出てく

一般教育の重要性強調

―教務センター長としての抱負をお聞かせください。
荻原先生 実は今まで一度も教務委員をやったことがなく、中身は素人なので、とにかく何かあったら長として責任をとります。くらいしか今は言えない。教務センターはルーティーンの仕事が多いのですが、下から上がってき意見や他の委員会から出てきた要望については、学生や教員の立場になって考え、より良い教育環境のために、必要であればできるだけ早く実施できるように努めていきたいと思っています。

―機関長として今後どのようなことが大切だと？
荻原先生 大学は基本的に各学部で専門教育を行うわけですが、一方で教養教育(本学では「一般教育」)が非常に重要だと思っています。ほとんどの学生は1、2年次で履修し専門科目へ

―機関長として今後どのようなことが大切だと？
荻原先生 大学は基本的に各学部で専門教育を行うわけですが、一方で教養教育(本学では「一般教育」)が非常に重要だと思っています。ほとんどの学生は1、2年次で履修し専門科目へ

―機関長として今後どのようなことが大切だと？
荻原先生 大学は基本的に各学部で専門教育を行うわけですが、一方で教養教育(本学では「一般教育」)が非常に重要だと思っています。ほとんどの学生は1、2年次で履修し専門科目へ



今年度就任した入試部長・岡崎敦男工学部教授、教務センター長・荻原克男経済学部教授、開発研究所長・西村宣彦経済学部教授に抱負などを伺った。



開発研究所長
にしむら のぶひこ 経済学部 教授
西村 宣彦
「新機関長として今後どのようなことが大切だと？」

―機関長として今後どのようなことが大切だと？
荻原先生 大学は基本的に各学部で専門教育を行うわけですが、一方で教養教育(本学では「一般教育」)が非常に重要だと思っています。ほとんどの学生は1、2年次で履修し専門科目へ

―機関長として今後どのようなことが大切だと？
荻原先生 大学は基本的に各学部で専門教育を行うわけですが、一方で教養教育(本学では「一般教育」)が非常に重要だと思っています。ほとんどの学生は1、2年次で履修し専門科目へ

―機関長として今後どのようなことが大切だと？
荻原先生 大学は基本的に各学部で専門教育を行うわけですが、一方で教養教育(本学では「一般教育」)が非常に重要だと思っています。ほとんどの学生は1、2年次で履修し専門科目へ

―機関長として今後どのようなことが大切だと？
荻原先生 大学は基本的に各学部で専門教育を行うわけですが、一方で教養教育(本学では「一般教育」)が非常に重要だと思っています。ほとんどの学生は1、2年次で履修し専門科目へ

―機関長として今後どのようなことが大切だと？
荻原先生 大学は基本的に各学部で専門教育を行うわけですが、一方で教養教育(本学では「一般教育」)が非常に重要だと思っています。ほとんどの学生は1、2年次で履修し専門科目へ

―機関長として今後どのようなことが大切だと？
荻原先生 大学は基本的に各学部で専門教育を行うわけですが、一方で教養教育(本学では「一般教育」)が非常に重要だと思っています。ほとんどの学生は1、2年次で履修し専門科目へ

―機関長として今後どのようなことが大切だと？
荻原先生 大学は基本的に各学部で専門教育を行うわけですが、一方で教養教育(本学では「一般教育」)が非常に重要だと思っています。ほとんどの学生は1、2年次で履修し専門科目へ



全道の私大・短大担当者が参加

―機関長として今後どのようなことが大切だと？
荻原先生 大学は基本的に各学部で専門教育を行うわけですが、一方で教養教育(本学では「一般教育」)が非常に重要だと思っています。ほとんどの学生は1、2年次で履修し専門科目へ

―機関長として今後どのようなことが大切だと？
荻原先生 大学は基本的に各学部で専門教育を行うわけですが、一方で教養教育(本学では「一般教育」)が非常に重要だと思っています。ほとんどの学生は1、2年次で履修し専門科目へ



ノボシビルスク大学、サハリン大学、ウラザミル大学の皆さん

参加者募集

学生部 INFORMATION

第2回 北海学園大学

ビブリアバトル

10/6 十月祭の第1日目です!

14:00-16:00

場所: 図書館棟4階 アクティブ・エリア

募集対象: 学部生 ※院生、研究生、科目等履修生は除く

申込方法: メール biblio@hgu.jp

募集期間: 7月27日(金)～9月27日(木)

募集人数: 発表者15名程度 / 司会者3名

※定員になり次第締切とします

動画でビブリアバトルの流れを見たい方はコチラ→

公式WEBサイトは <http://www.bibliobattle.jp/>

北海学園大学

フォトコンテスト2018

募集対象: 学部生 ※院生、研究生、科目等履修生は除く

募集内容: 授業、実習、研究活動、発表、サークル活動など北海学園ならではの教育研究や課外活動の場面で活躍する学生、教職員、卒業生をとらえた写真。

応募部門 ①ゼミ・授業部門 ②課外活動部門 ③大学祭部門

応募方法: メール photocon@hgu.jp

各部門につき1人1枚まで応募できます。

1通のメールに写真1枚のみ添付のこと。

募集期間: 9月20日(木)～10月31日(水)

問い合わせ: 北海学園大学 学生部 TEL.011-841-1161

私大等経常費補助金説明会

平成30年度私立大学等経常費補助金説明会(日本私立学校振興・共済事業団主催)

6月20、21日、本学60番教室で開催され、道内の私立大学及び短期大学の担当者延べ約300人が参加した。

私立大学等経常費補助金は、私立大学等の教育条件の維持向上、学生に係る修学上の経済的負担の軽減等を目的として、私立学校振興助成法により、学校法人の経常的経費に対して交付される国

大学入試改革セミナー&高校英語教員向け

スキルアップ講座 in 北海道2018

本学主催・(公財)日本英語検定協会共催

5月27日(日)の午後、入試英語に関するセミナーを開催しました。第一部では、2018年度入試から人文学部で導入した英語外部試験の利用状況と結果、来年度入試からの経営学部での導入方針を、それぞれ、人文・経営の担当者が報告しました。その後、他大学での外部試験利用の実態、センター試験の後継の「大学入学生共通テスト」の利用方法などについて、英検の担当者より説明をしてもらいました。全道各地から来学された20名以上の高校の先生方からは、様々な疑問や不安が

ロシア

交換留学生修了式挙行

交流協定校である、ロシア・ノボシビルスク大学、サハリン大学、ウラザミル大学より本年4月に迎え入れた留学生7名に対し、6月28日修了式が挙行された。

修了式では安酸学長より修了証書と記念品が授与され、今回の留学で培った日本語能力を今後高め、日露両国の架け橋になってほしいという言葉が贈られた。

中国

遼寧大学から交換教員着任

交流協定を締結している中国・遼寧大学から7月30日、交換教員として韓毅教授が着任した。

8月13日までの期間中、中国近代経済史特殊講義(修士課程科目)と中国近代経済史特殊研究(博士(後期)課程科目)を担当。

大学院生たちはこの貴重な講義に、熱心に耳を傾けていた。

カナダ・レスブリッジ大学

学生交換事業

夏期海外研修(派遣) 結団式挙行

本学と北海商科大学は7月21日、北海商科大学多目的ホールにおいて、カナダ・レスブリッジ大学学生交換事業夏期海外研修(派遣)の結団式を行った。参加学生が紹介された後、森本正夫理事長、安酸敏真学長から激励の言葉が贈られた。

研究には両大学合わせて15名の学生と引率2名が参加、派遣期間は8月8日から9月1日までとなっている。

出されましたが、4技能の力をバランスよく伸ばし、それをしっかりと評価するために、高校・大学の教員が意見交換する必要性を確認しました。

第二部では、代表的な4技能試験の一つであるTEAPを題材に、特にライティングの指導法を、実施団体である英検の専門家から学ぶことができました。

全体的に参加者の満足度は高く、入試改革だけでなく、このような取り組みを続けていくことの重要性を再認識しました。

